



学校便り

【教育指針】『生徒一人一人が主人公』

高知市立愛宕中学校
2025（令和 7）年度
10月31日発行
No.9



エキスパート訪問で高評価

10月28日（火）、今年度2回目の組織力向上エキスパート訪問がありました。校長経験者を含む県・市教育委員会の方々6名が来校され、本校の教育活動を参観されました。訪問された方々から生徒の『学校を大切にしている意識の高さ』について賞賛の言葉をいただきました。教室や廊下、特別教室など校内のどこを見ても整理整頓が行き届き、特にロッカーの整頓は、この大規模校でこれほど揃うことはほとんどない。と言っていました。ロッカーについては、生徒会長、美化委員長が中心になり『ロッカーを美しく整頓するための基準』を作成してくれ美化委員、班長の協力で全生徒のロッカーが整頓される環境が生まれました。また、各教室での授業の様子についても高い評価をいただきました。生徒たちが受け身になることなく、教員の問いかけに対して積極的に発言し、真剣に考えを深めようとする姿勢に驚かれ褒めていただきました。

私は、学校訪問でこれだけの姿を見せることができるのは、日頃から生徒のみなさんが頑張っているからだと感じました。素敵な姿を見せてくれる生徒のみなさんを誇りに思います。これが『愛宕ブランド』だと言われるものだと思信しました。みなさんの頑張りに感謝いたします。



各学年の行事について

1年生は、10月31日に『ふれあい体験学習』を実施しました。この学習は、障がいがある人が、日常どんなことに困っているのか、どんな思いで生活をしているかなどを知り、自分たちに何ができるかを考えることを目的としています。講師に高知市社会福祉協議会 障害者センター 吉良将利様をお迎えして学習をしました。

2年生は、11月5日～7日の日程で大阪・京都方面への修学旅行。集団でのマナー、集団の一員としての心構え、友だちを思いやる心を育成することを目的としています。例年、京都の紅葉は、11月中旬から見頃になります。が、今年の京都の紅葉は、例年よりも見頃が遅くなっているようですが、青葉と紅葉が重なる古都の風景に魅了されると思います。

そして、3年生は、11月11日～15日に進路面談を実施します。自分自身の将来を考えて、中学校卒業後の進路選択を行うことになります。不安・心配は、大きくなってきますが、日常生活・学習にしっかりと向き合っていきたいと思います。



教職員の人事について

本校教職員の山下母都先生が、11月4日（火）より産前休暇に入ることになりました。これまでのご尽力に感謝するとともに、心身ともに健やかな出産を迎えられるよう願っております。山下先生の産前・産後休暇に伴い、藤原ゆうか先生をお迎えし、担任（2年4組）および授業（1年5組・2年1組・2年4組・3年4組）を担当していただくこととなりましたのでご報告をさせていただきます。

また、美術科の山崎萌永先生が9月末日をもって退職をされ、後任として西村克仁先生が着任されております。ご報告が遅れましたことを深くお詫び申し上げます。

生徒の皆さん、そして保護者の皆様には、ご不便、ご心配をおかけして大変申し訳ありません。教職員一同、今回の担当変更や異動に関わらず、生徒たちの学びを止めないため、そして学校が円滑に送れるよう、最善を尽くしてまいります。ご理解・ご協力をお願い申し上げます。

キリトリ

学校便り 返信(No.9)

()年()組 名前()

